

アダプト・プログラム

10周年

「アダプト・プログラム」とは、市民と行政が協働で進める環境美化の取り組みです。平成13年5月、道内で初めてのアダプト・プログラム事業が西区で始まりました。今月は、10周年を迎えています。広がりを見せる、活動の様子を紹介します。

アダプト・プログラムの仕組み

市民（地元住民、企業など）



市民の役割
＝清掃・美化活動、活動報告など

市民と行政がお互いの役割分担を明確にして、合意します。

合意



合意内容が書かれた覚書に調印します。

行政（区役所など）



行政の役割
＝清掃用具の提供、ごみの回収など

アダプト（養子縁組）

■期待される効果

- ・散乱するごみの減少
- ・市民の美化意識の高まり
- ・ボランティア活動への理解などが挙げられます。

清掃・美化する区域
(道路、公園などの公共空間)



アダプト・プログラムって どういう意味？

アダプトとは、英語で「養子縁組する」という意味。ボランティアとなる地元住民や企業が、道路や公園など一定の公共の場所を養子と見なして、定期的・継続的に清掃・美化活動を行い、わが子の

ように愛情を込めて面倒をみることから命名されました。その発祥は、高速道路に散乱するごみの対策に悩んでいた米国テキサス州で昭和60年に導入されたもので、その後、全米で急速に普及しました。日本でも平成10年以降、全国各地の自治体で導入が進んでいます。

今まで以上に地域密着を進めようと、今年2月にアダプト・プログラムに参加しました。活動はまだこれからですが、責任と誇りを持って取り組んでいきたいと思っています。

NEW

31番目の参加団体

大成ロテック株式会社
北海道支社道央営業所
営業所長 植 貢 さん



アダプト・プログラムの講習
(路上違反広告物除去活動)

その後、西区における参加団体は年々増え、現在では町内会や企業、病院、学校など31団体がそれぞれの地域で環境美化に取り組んでいます。

西区での取り組み

平成13年5月、琴似商店街振興組合の活動開始により、西区でのアダプト・プログラム事業が始まりました。